

<みよみよ はればれ まんなか>



美花果 便り

Vol.38

都筑の町のほほまんなかで

～その 38～

初めて訪問に行くと、利用者さんもお家族と緊張して待っていてくださいます。もちろん訪問する私たちも緊張してお伺いします。どんなお家で、どんな利用者さんで、と探りながらお話をしていきます。

主治医の訪問看護指示書には疾患名と症状が書かれています。これまでの病歴や、入院や検査のことなど聞いていきます。そしてお身体の様子を診させていただきます。体温、血圧、脈拍、酸素濃度を測り、顔色や胸の音、お腹の音も聞きます。今困っている苦痛の症状や生活する上での不具合を聞いていきます。それから、次に、私たち訪問看護の紹介と説明をさせていただきます契約します。

そこまで終わると、私としてはほっと一息つきます。そして一番の関心事に話を移します。それは、今日の前にいる、訪問看護を受けようと私たちを選んでくれたその人とそのご家族です。

「お生まれはどちらですか?」「どんなお仕事をされていたんですか?」とか、「素敵な絵ですね、ご自分で描いたんですか?」とか、ご夫婦なら「どこで出会って結婚されたんですか?」などなど、聞かせていただきます。皆さん、えっ! ?と言いつつも、お話しして下さいます。

人は、人生を語る時、自分自身を愛しむように誇らしげに、しかし少し恥ずかし気にお話しをします。あなたの生きてきた時代と道のりを、笑いも悲しみも、沢山聞かせてくださいね。 松田

みよみよ看護

【訪問看護ステーション】

住所: 〒224-0033

横浜市都筑区茅ヶ崎東 4-9-18

電話: 045-949-6277 FAX: 045-949-6278

メール: e-matsuda@ni-care.jp ホームページ: <http://www.ni-care.jp/>

「看」という文字は、手をかざしてよく見るという意味合いがこめられています。

中国の禅僧が我々の中に存在する宝を見極めよ、という意味で「看看(みよみよ)」といっているところから名前をつけました。

皆様の心の中にある宝物を大切に、お家での生活を支えます。

看護とリハビリの

空きがあります。
ご相談ください!

【 過去からの現在 】

通勤時間が短い(徒歩 10 分)私は、出勤前たまたま観た NHK 朝の連ドラ「虎に翼」にハマった。昭和初期、女性は女学校卒業後は結婚するのが当たり前の時代、日本史上初めて法曹の世界に飛び込み、後に弁護士から裁判官となった一人の女性の実話に基づくストーリーだ。

「地獄を見る覚悟が必要」と母親に諭されても、法律を学ぶ覚悟をし、突き進んで行く。「はて？」が口癖である。実に面白い。

先ごろ観ていたドラマは、1986 年から 2024 年にタイムスリップした男性の話。平成を飛び越して令和にやって来た。やれコンプラだ、セクハラパワハラと、やる事を尽く非難されるが…めげない。昭和と令和を行ったり来たりしながら、どちらが良いと昔を懐かしむ話ではなく、その時代の生き辛さみたいなものを描いていて、どちらの時代も経験している私は、時に爆笑その後しんみり。

教師の彼は 1986 年に戻り、卒業を迎えた教え子たちに「お前たちの未来は楽しいぞう～」と宣う。「はて？」と私は考えた。「そうなの～？」楽しいかもしれないけど…



多様性が提唱され、ジェンダーレスが認識される現在、それは紛れもなく先人たちの力によるものである。私たちが先人と呼ばれる頃、世の中はどうか変化しているのだろうか。タイムスリップして、未来をちょっとだけ覗いてみたいものだ。

介護福祉士 矢作優子



～風に吹かれて～

これからだんだんと暑くなる季節ですが、私は山が好きです。夏山は涼しくて避暑として過ごすのも好きですが、特に好きなのは冬山です！理由はスキーが大好きだからです。

由紀さおりさんの『スキー』という歌を私が知ったのは実は最近のことなのですが、とっても躍動感のある素敵な歌ですね！

♪山は白銀～♪から始まるこの歌を聞くと、季節を問わず、思い切り身体を動かしたい気持ちに駆られます。

スキーは練習してもなかなか上達しないのと、ここ最近の気候変動による雪不足が気がかりですが、また雪山に行けた時には♪お お お たのしや 手練の飛躍～♪の歌詞を思い出しながら頑張ろうと思います。

皆さんは心動かされる景色や歌がありますか？暑くなる季節を元気に乗り切るおすすめの過ごし方があったら、ぜひ教えてください！

